

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成24年6月21日 (2012.6.21)

【公開番号】特開2011-51471(P2011-51471A)

【公開日】平成23年3月17日 (2011.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2011-011

【出願番号】特願2009-202107(P2009-202107)

【国際特許分類】

**B 6 1 B 1/02 (2006.01)**

**E 0 1 F 1/00 (2006.01)**

【 F I 】

B 6 1 B 1/02

E 0 1 F 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月1日 (2012.5.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 5 】

図 5 は、天井のあるプラットフォームに上側ガイドレール 5 を設置する場合であって、天井スラブを利用して上側ガイドレール 5 を支持している。天井のあるプラットフォームとしては、典型的には、地下のプラットフォームが挙げられる。より具体的に説明する。プラットフォーム 1 の上方には天井部 1 1 が形成されている。天井部 1 1 の軌道側の端面には下地枠体 1 2 が設けられ、下地枠体 1 2 の下端に上側ガイドレール 5 ' が形成されている。可動戸袋 3 の傾斜状の上面 3 3 の軌道から離隔する側（ホーム側 A）にはバー 6 の下端が固定されており、支持バー 6 は可動戸袋 3 の上面 3 3 のホーム側 A（第 1 面部 3 0 側）から上方に立ち上がり状に延出すると共に、上方部位が軌道側 B に湾曲する湾曲部 6 B となっており、湾曲部 6 A の上端に設けた回転ローラ 6 0 ' が上側ガイドレール 5 ' に転動可能に支持されている。天井部 1 1 の具体的な構成に応じて、支持構造（下地枠体 1 2）や支持バーの形状・寸法等が適宜変更され得ることは当業者に理解される。